

“大切な花”を咲かせよう



保育所等訪問支援通信 H30-4

つじが崎学園

多くの園で運動会が行われる季節です。どの園でも『事前に予行練習を多く行う』『子どもにとって分かりやすいプログラムを用意する』『当日は早めに受け入れて気持ちを切り替える時間を作る』など工夫してくださっています。そんな環境を整えることで、子どもたちは安心して練習の成果を発揮することができると思います。運動会でたくさんの競技を経験して、友達と協力することの楽しさや勝負のスリルを味わうことができた子ども達も多いのではないのでしょうか。今回は“ソーシャルスキルを育てる集団あそび”を紹介します。あそびを通して友達との関わり方を学ぶ機会を作っていただければと思います！！

何人乗れる？「新聞紙ゲーム」

身につく
スキル

自分から仲間に加わることができる

ねらい

- ・緊張しながらも、仲間に入って遊ぶことができる
- ・「入れて」と言ってあそびの仲間に加わることができる

基本のあそび：新聞紙にグループみんなで乗ろう！

1. グループに1枚ずつ新聞紙を用意し、床に広げる。1人ずつ新聞紙に乗っていく。
 2. 2番目に乗る子からは「入れて」と言って乗る。乗っている子は「いいよ」と答えるよう促す。
- *全員乗れるようにグループの人数を調整する。



スキルUP

いいよ

入れて



どのグループが早く乗れるか競争しよう！

1. グループ対抗で新聞紙に乗る。リレー形式で1人ずつ乗っていく。先頭の子が乗って「いいよ」と言ったら2番目の子がスタートする。
2. 乗っている子全員で「いいよ！」と大きな声で言ったら次の子がスタートする。
3. 全員乗ったところで声をそろえて10数える。一番早く数え終えたグループが勝ち。

支援が必要な子どもへの対応

自分から「入れて」と言うことが難しい子は、保育者と一緒に言うようにする。

毎日の生活につなげよう！！

自由遊びの時間などで、遊びに入れられない子に、「新聞紙ゲームみたいに『入れて』って言ってみよう」と提案する。

借り物競争

身につく
スキル

ルールを守ってあそぶことができる

ねらい

- ・遊具、玩具の貸し借りができる
- ・友達を助けたり、大切にできる
- ・理由を述べて、断ることができる

基本のあそび：グループ対抗で借り物リレーをしよう！

- 【用意】・部屋にあるもの（粘土・クレヨン・絵本・玩具などの名前や絵を描いたカードを子どもの人数分 →箱に入れておく
・カードと対応する実物（貸す役の子が1人1つずつ持つ）
1. 4グループに分かれる。そのうち2グループが借り物競争をして、残りの2グループは貸す役をする。
 2. 「よーいドン」で第1走者がスタート。箱からカードを1枚引き、そこに書いてあるものを貸すグループの中の誰かに借りて次の子にタッチする。
 3. 貸すグループの所へ行き、「〇〇ちゃん、～貸して」と声を掛ける。貸してくれたら「ありがとう」、「ないよ」と言われたらすぐ別の子に声を掛ける。

力を合わせて借りるものをそろえよう！

1. 2グループに分かれて反対側のスタートに立つ。
2. 借り物カードは同じものを2枚ずつ用意し、それぞれ違うグループの子に行くように一人一枚ずつ配る。
3. 「よーいドン」でスタートし、真ん中で同じカードを持っている子を見つけてペアになり、一緒にカードのものを借りてきてゴールする。

スキルUP

同じね



クレヨン

支援が必要な子どもへの対応

保育者が傍に付いて「〇〇ちゃんに～貸してって言うてみよう」と具体的に促す。「ないよ」と言われたら別の子に聞くことを伝えてあげる。

毎日の生活につなげよう！！

実際の貸し借りの場面で、「いや」と断られた時にどうするかが問題です。保育者が仲介に入りながら、少し前から貸してほしいとか、これを貸すから貸してほしいといった交渉が必要だということをその都度伝えていく。

【人との関わり方を育てるスキルあそび45 監修：無藤 隆】

保育所等訪問支援研修会

日時：10月26日（金）13時～
会場：山梨県立文学館
第1部：各事業所の事例発表
第2部：講演会“保育所等訪問支援を考える”
講師 うめだ・あげほの学園 園長 加藤正仁氏
第3部：情報交流会
*詳細についてはパンフレット及びつじが崎学園ホームページをご覧ください。

公開保育

11月14日（水）につじが崎学園・ハッピーランド・こすもすの公開保育が行われます。併行利用しているお子さんの当日の利用状況については各園で保護者にご確認下さい。利用日の調整については保育所等訪問支援では仲介できませんのでご了承下さい。

児童発達支援センター つじが崎学園
 地域支援事業部 保育所等訪問支援
 〒400-0013 山梨県甲府市岩窪町6 1 4 番地
 Tel 055-251-7678
 Fax 055-251-7679
 Mail yamamoto@tutuji.or.jp
 担当：吉岡かよ 山本かほり 内藤知子